

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算																																
	金 額	説 明																																	
2 総 務 費	千円 10,822,276	△9.6%	千円 11,971,292																																
総 務 管 理 費	5,625,506	9.6%	5,130,566																																
○人件費の見直し (一般会計) (一般職) (人事課)	(1.0%) 18,866,529	○人員の増減 61,000 千円 <table border="1" data-bbox="609 667 1228 1093"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>再任用職員 の増減(人)</th> <th>嘱託員の 増減(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△11</td> <td>△4</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△8</td> <td></td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△8</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘱託員化</td> <td>△2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>32</td> <td>25</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>△6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>△3</td> <td>29</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減(人)	業務の見直し	△11	△4	△11	事業の終了	△8		△2	再任用職員化	△8	8		嘱託員化	△2		2	新規事業等	32	25	12	そ の 他	△6			合 計	△3	29	1	18,672,475
区 分	職員の増減 (人)	再任用職員 の増減(人)	嘱託員の 増減(人)																																
業務の見直し	△11	△4	△11																																
事業の終了	△8		△2																																
再任用職員化	△8	8																																	
嘱託員化	△2		2																																
新規事業等	32	25	12																																
そ の 他	△6																																		
合 計	△3	29	1																																
○職員の派遣 (人事課)	—	○住居手当の見直し △22,080 千円 ○退職手当の見直し △73,000 千円 ○職員互助会負担金の見直し △4,026 千円 ・市負担率 : 1.5 /1000 → 1.0 /1000 (職員掛金 : 4 /1000 の率は変更なし) ◎中核市市長会人事交流事業 新たな権限移譲等に対するノウハウの取得や市政 運営の強化及び人材の育成を図るため、横須賀市 と相互に人事交流を実施 ○東日本大震災で被災した自治体への派遣 ・石巻市、いわき市、南三陸町	—																																
○行財政改革の推 進 (行政課)	(4.4 倍) 6,221	○外部視点による行財政改革の評価・検証 行財政改革の進捗状況について、外部視点による評 価・検証を公開の場で実施	1,402																																

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○個人情報保護の 推進 (行政課)	542 (51.4%)	◎内部統制の整備・運用の充実 業務の流れやマニュアルを見直し平準化することにより、事務処理ミスを予防するとともに、業務の効率性の向上を図る仕組みを構築 ◎特定個人情報保護評価の実施 社会保障・税番号制度の導入に伴い、個人のプライバシー等への影響を事前に把握するため、特定個人情報保護評価を実施	358
◎障害者雇用の推 進 (人事課)	8,160 (△12.4%)	◎「庁内障害者ワークステーション」(愛称:わくわく)の設置 障害者が従事可能な各課業務を集約することで、市役所内における障害者雇用の場を拡大	0
○広報活動の推進 (広報広聴課)	113,938 (0.4%)	○市政広報の充実 ○CMSを活用したホームページによる情報の発信 ◎ユーストリームを活用した市政情報の発信 ◎「ふるさと再発見」セットの作成 ・第6巻から10巻とその概要を記録した映像(DVD)をセットで作成	130,097
○ファシリティマ ネジメントの推 進 (ファシリティマ ネジメント推進 室)	2,182 (57.7%)	○施設保全計画の策定 施設評価に基づき、長期的に継続する施設等について予防保全を行うための計画を策定(2か年事業の最終年度)	2,174
○普通財産の適正 管理 (財産管理課)	31,115 (3.0倍)	○遊休資産活用等の推進 遊休資産活用の一環として売却を促進	19,735
○市庁舎の整備 (財産管理課)	137,060	○高効率照明設備へ取替 庁舎西館執務室の照明をLED照明に更新	45,920

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<p>◎空調機自動制御機器の更新 庁舎西館西系統の空調機自動制御機器を更新することにより、電気使用量の削減を促進</p> <p>◎庁舎西館電気設備の整備 災害等の停電時に備え、庁舎西館電気設備等の機能向上を図るための調査設計を実施</p> <p>◎地下水利用システムの整備 災害時に庁舎内の生活用水や近隣避難所で必要な水を確保するため、地下水利用システムを整備</p>	
◎第5次総合計画 後期基本計画の 策定 (政策企画課)	8,021	◎第5次豊橋市総合計画後期基本計画の策定 平成26～27年度の2か年をかけ、第5次総合計画後期基本計画を策定 ・計画期間：平成28～32年度（5年間） ・平成26年度：アンケート調査、ビッグデータ分析、市民会議、ワールドカフェ等の実施	0
	(△18.7%)		
○シティプロモーション活動の展開 (シティプロモーション推進室)	12,890	○シティプロモーション活動の推進 ◎豊橋市プロモーションビデオコンテストの開催 豊橋の魅力を再発見してもらおうとともに、応募動画を活用したプロモーション活動を実施 ◎高速道路サービスエリア内プロモーション事業 サービスエリアにおいて、デジタルサイネージを利用し、マイカー利用者に向けPR映像を放映 ◎東京オリンピック・パラリンピック応援調査の実施 庁内に東京オリンピック・パラリンピック応援事務局を設置し、対応を検討 ○ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEの活動支援 ◎若者向け豊橋PR特別番組の放送 DOEEメンバーをパーソナリティとしたエフエム豊橋による公開生放送を実施 ○「ええじゃないか豊橋推進会議」の開催 ○シティプロモーション事業補助金	15,863

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○広域行政の推進 (政策企画課)	千円 (△17.8%) 4,713	○東三河広域協議会負担金 4,137 千円 ○東三河広域連合(仮称)の設立準備	千円 5,731
○設楽ダム建設に伴う地域振興事業の推進 (政策企画課)	(△0.6%) 87,113	○水源地域整備事業への負担 30,914 千円 ○豊川水源基金による水源地域対策事業への負担 56,199 千円	87,647
○情報化の推進 (情報企画課)	(8.7%) 1,149,060	○電子計算システムの開発 ○税総合システムの再構築 ・自治体クラウドによる岡崎市との共同開発 ・電子申告・電子納税システムへの対応 ◎内部共通事務システムの再構築 ・自治体クラウドによる開発  ◎公開型GIS(地理情報システム)の整備 市の情報発信の多様化を図るため、公共施設の位置や 防災情報などの地図をインターネットで公開するGISを構築	1,056,894
徴 税 費	1,339,813	△3.0%	1,380,693
○市税の収納率向上対策 (納税課)	(38.2%) 75,116	◎電子納税システムの構築 収納機会の拡大を図るため、携帯端末を利用した収納システムを構築  ○愛知県東三河地方税滞納整理機構負担金 963 千円 滞納額の縮減を図るため、愛知県と東三河8市町村が共同して積極的な滞納整理を実施	54,369

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
戸籍住民基本台帳費	千円 613,909	5.7%	千円 580,745
○個人情報保護の 推進 (市民課)	7,470	◎事前登録型本人通知制度の導入 第三者から戸籍の表示記載のある住民票等の請求があつた場合に、事前登録した者に対し、第三者から請求があつた旨を通知する制度を導入	0
○窓口センターの 整備 (市民課)	(2.1倍) 42,513	○窓口センターの整備 大清水窓口センター（南稜地区市民館、南地域図書館（仮称）（84ページ掲載）との複合施設）の建設 （2か年継続事業の最終年度） ・開館：平成27年1月予定（窓口センターのみ）	20,000
選 挙 費	124,235	4.4%	118,955
◎県知事選挙 (選挙管理委員会)	74,000	○任期満了 平成27年2月14日	0
◎農業委員会委員 選挙 (選挙管理委員会)	11,200	○任期満了 平成26年7月19日	0
文 化 振 興 費	1,100,611	△58.8%	2,670,024
○文化振興事業の 推進 (文化課)	(40.8%) 12,638	◎丸山薫没後40年記念事業 709千円 本市ゆかりの詩人丸山薫の没後40年を契機に作品を広める啓発事業を展開	8,979

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○文化活動支援事業の充実 (文化課)	千円	◎豊橋市文化振興指針の改訂 3,722 千円 本市文化振興の今後とその方向性を検討する中で、現指針を改訂	千円  154,400
	(△7.3%) 143,100	○豊橋文化振興財団補助金 133,700 千円 文化・芸術振興のための文化事業の展開 穂の国とよはし芸術劇場の公演事業の充実 (主な文化事業)	
	区 分	予 定 事 業	
	音 楽	◎小曾根真コンサート「クラシック×ジャズ2つの顔」 ◎佐藤美枝子・錦織健「ドニゼッティの愛の世界」 ◎仲道郁代・横山幸雄ピアノデュオ・リサイタル ◎ライフポート 20 周年記念演奏会	
	舞台芸術	◎高校生と創る「穂の国の『転校生』 平田オリザ作 ◎市民と創るスケッチ群像劇「話しグルマ(仮題)」 近藤芳正作・演出 ◎朗読劇「ヴィヨンの妻」太宰治作 平田満演出・出演 ◎白石加代子「百物語シリーズ第三十二夜」 ◎公共劇場共同制作公演 KUNIO11「ハムレット」 杉原邦生演出 ◎公共ホール演劇ネットワーク事業「暗いところからやってくる」 ◎「ビッグ・フェラー」内野聖陽出演 ◎さいたまゴールド・シアター「鴉よ、おれたちは弾丸をこめる」清水邦夫作 蜷川幸雄演出 ◎パルコ・プロデュース「海をゆく者」平田満出演	
	伝統芸能	◎立川志の輔独演会 ◎松竹大歌舞伎 ◎国本武春 浪曲「忠臣蔵」	
	教育普及事業	◎ワークショップ・ファシリテーター養成講座 ◎若手音楽家育成コンサート ◎東三河高等学校演劇部活動支援	
	そ の 他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」 ○市民茶会	

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	◎豊橋青少年オーケストラキャンプ海外派遣事業補助金 1,400 千円 音楽を通じた国際交流・文化交流の推進を図るため、 豊橋青少年オーケストラキャンプで青少年を海外に派遣 ・派遣先 ヴォルフスブルグ市 ・派遣時期 平成 26 年 7 月下旬～8 月上旬（予定）	千円
総務諸費	1,832,989	△5.0%	1,929,074
○地域集会所建設への助成 (市民協働推進課)	(△66.9%) 4,500	○地域集会所建設費補助金(1か所)	13,600
○国際交流の推進 (多文化共生・国際課)	(0.4%) 62,976	○友好提携交流事業 1,473 千円 ○南通市への友好訪問団の派遣、専門分野訪問団の受入  ○豊橋市国際交流協会への助成 56,300 千円 ◎協会設立 25 周年記念事業 協会設立 25 周年を記念し、式典・講演会を開催 ・時期：平成 26 年 9 月（予定） ・会場：穂の国とよはし芸術劇場 ◎減災のための「やさしい日本語」推進事業 災害時において外国人でも理解できる「やさしい日本語」をテーマに講演会及びワークショップを開催 ○中学生の海外派遣 トリード市へ 23 名を派遣	62,726

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○多文化共生の推 進 (多文化共生・国 際課)	千円 (16.1%) 17,830	◎地域防災力アップのためのネットワーク構築事業 外国人を含めた地域コミュニティの強化と地域防災 力強化を図るため、地域、NPO及び市との協働によ り、外国人集住地区を対象に防災訓練を実施  ◎防災を通じた多文化共生推進事業 外国人の多い地域の自主防災組織を対象に外国人市 民が災害時に感じる不安をワークショップにより疑 似体験することで、防災における共助の必要性と多文 化共生意識を啓発	千円 15,354
○女性相談事業の 充実 (市民協働推進課)	(78.1%) 8,732	◎DV相談窓口の設置 3,729 千円 DV被害者に対して的確な相談や支援ができるよう に専門相談員を配置するとともに、専用ダイヤルを 設置	4,904
○地域防災力の強 化 (防災危機管理課)	(15.0%) 12,965	○防災意識の啓発 5,168 千円 ・防災講演会、講習会の開催 ・防災パンフレット等の配布 ・防災まちづくりモデル校区事業の実施 学校と地域が協働した防災コミュニティ事業を実 施(3校区)  ○自主防災組織の育成強化 2,797 千円 ・防災リーダー養成講座の開催 ・防災リーダーフォローアップ講座の開催  ○自主防災組織活動備蓄品等整備費補助金 5,000 千円 災害時の活動に必要な備蓄食料等の整備に助成	11,273



項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算						
	金 額	説 明							
○災害への対応強化 (防災危機管理課)	千円 (55.4%) 653,710	<p>○防災対策事業の推進</p> <p>◎豊橋ほっとメールの多言語同時配信 災害時に発信する緊急情報「豊橋ほっとメール」にポルトガル語、英語のほか、新たに中国語、やさしい日本語を加えるとともに同時配信</p> <p>○防災ラジオの普及促進 33,951 千円 エフエム豊橋を通じて災害時に緊急情報が伝達できるよう、自動起動が可能なラジオの普及促進</p> <p>◎津波避難マップの作成 津波避難困難地域において、ワークショップにより住民自ら避難場所と避難経路を確認し、携帯することのできるマップを作成</p> <p>○防災井戸指定事業の実施 市内事業者・一般市民が所有する井戸を防災井戸へ指定し、長期断水時の生活用水を確保 ・指定のための募集、水質検査</p> <p>◎公共施設非構造部材耐震診断の実施 福祉避難所など多くの市民が利用する公共施設 47 施設の非構造部材耐震診断を実施</p> <p>◎避難所非構造部材耐震改修の実施 10,200 千円 耐震診断結果に基づき、第一・第二指定避難所（小中学校除く）の外壁のひび割れ等の改修を実施</p> <p>○津波避難ビル用鍵ボックスの設置 津波避難ビルに指定している公共施設に地震動を感知して自動的に解錠する鍵ボックスを設置</p> <p>○津波防災センターの整備 160,468 千円 津波浸水に備えた防災コミュニティ施設を牟呂地区に整備</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造 太陽光発電システム設置</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>集会室、備蓄倉庫、スロープ</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>265 m<sup>2</sup></td> </tr> </table>	構 造	鉄骨造 太陽光発電システム設置	内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ	延床面積	265 m <sup>2</sup>	千円  420,797
構 造	鉄骨造 太陽光発電システム設置								
内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ								
延床面積	265 m <sup>2</sup>								

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算				
	金 額	説 明					
	千円		千円				
		<p>○防災備蓄倉庫等の整備</p> <p>○防災備蓄倉庫の建設 39,602 千円 備蓄食料・資機材等の増強に対応する保管場所として向山校区に建設 ・鉄骨造平家建 190 m<sup>2</sup></p> <p>○避難所用資機材保管庫の設置 地域での防災備蓄品を収容するための保管庫を 26 校区に設置 (2 か年計画の最終年度)</p> <p>○防災備蓄品の整備 54,508 千円 生活用品、LED照明及び避難用ゴムボート等の資機材を整備 ◎福祉避難所にけん引式車いす補助装置を配備 ◎帰宅困難者等支援施設に投光機を配備</p> <p>◎同報系防災無線の整備 36,000 千円 ・同報系防災無線親局操作機器の更新 ・同報系防災無線子局の増設 表浜海岸に津波情報等を伝達する子局を増設するための調査設計を実施</p> <p>○災害用飲料水の確保対策 128,831 千円 ○応急救護所に飲料水兼用耐震性貯水槽を設置 ・高師小学校 100 m<sup>3</sup> 1 基 ・牟呂小学校 60 m<sup>3</sup> 1 基</p> <p>○防災ひろばの整備 85,136 千円 大規模災害時における中心市街地の帰宅困難者等の支援拠点となる施設を整備 ◎備蓄倉庫建設工事</p> <table border="1" data-bbox="592 1756 1211 1899"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造平家建 太陽光発電システム設置</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>197 m<sup>2</sup></td> </tr> </table> <p>◎マンホールトイレの設置 5 基</p>	構 造	鉄骨造平家建 太陽光発電システム設置	延床面積	197 m <sup>2</sup>	
構 造	鉄骨造平家建 太陽光発電システム設置						
延床面積	197 m <sup>2</sup>						

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○耐震化の促進 (建築指導課)	千円 (30.1%) 138,715	○建築物耐震対策の実施 ○木造住宅耐震診断 475 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造住宅に対して無料で耐震診断を実施 ○木造住宅耐震改修費補助金 80 棟 耐震診断の結果、耐震性がないと診断された木造住宅の耐震改修への助成 ◎木造住宅段階的耐震改修費補助金 10 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の段階的耐震改修への助成 ○非木造住宅耐震診断費補助金 10 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造以外の住宅・共同住宅の耐震診断への助成 ○非木造住宅耐震改修費補助金 1 棟 耐震診断の結果、耐震性がないと診断された木造以外の住宅・共同住宅の耐震改修への助成 ○木造住宅解体工事費補助金 40 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の解体工事への助成 ◎木造住宅耐震シェルター整備費補助金 10 棟 耐震診断の結果、耐震性がないと診断された木造住宅の耐震シェルター整備への助成 ○建築物耐震促進啓発 耐震診断啓発リーフレットの郵送及び耐震出前講座による建築物耐震化の啓発	千円  106,634
○地域防犯活動の 推進 (安全生活課)	(7.6%) 53,243	○防犯パトロールの実施 子どもの安全・安心確保と夜間に多発する街頭犯罪の抑止を図るため、警戒活動を実施  ◎防犯カメラ設置費補助金 2,500 千円 地域団体が行う犯罪防止に有効な防犯カメラの設置に要する経費の一部に対して新たに助成	49,489

項 目	平成 2 6 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○交通安全対策の 推進 (安全生活課)	(2.5%) 83,620	○交通安全対策の充実 67,465 千円 ◎高校生自転車運転免許教室の開催 高校生の自転車マナーの向上を図るため、自動車学 校の協力を得て、自転車運転免許教室を開催  ◎こども自動車運転免許教室の開催 自動車の危険性の理解を深めてもらうため、未就学 児、小学生及び保護者を対象として自動車運転免許 教室を年 2 回開催  ○安全安心街路灯設置費補助金 3,338 千円 校区等で維持管理する街路灯のLED化など設置ま たは更新費用の一部を助成	81,592
○消費者行政の推 進 (安全生活課)	(△7.6%) 16,987	○消費者行政事業の充実 消費者教育の一環として、小中学生用DVD等を活 用した出前講座を実施	18,392
○快適なまちづく りの推進 (安全生活課・環 境政策課)	(△6.2%) 12,638	○快適な生活環境を確保するための事業を実施 ○路上喫煙防止対策及びごみのポイ捨て等禁止対策 の実施 ・禁止区域等を周知するための啓発活動を実施 ・路上喫煙の実態調査 ・環境美化啓発及び清掃活動を実施	13,470

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
3 民 生 費	千円 47,810,792	5.7%	千円 45,216,735
社 会 福 祉 費	18,600,133	11.5%	16,678,182
◎第3期地域福祉 計画の策定 (福祉政策課)	1,562	◎支えあいともに生きる地域社会を実現するための計 画を策定 ・計画期間：平成28～32年度（5年間） 26年度：市民意識調査の実施 27年度：計画策定	0
○成年後見制度の 推進 (福祉政策課)	(2.3倍) 14,949	○成年後見支援センターの充実 成年後見制度の普及啓発や相談業務、親族後見人の 支援などを行うセンターに相談員を1名増員し、法 人後見の受任などができる体制を整備	6,397
◎福祉施設の災害 対策の推進 (福祉政策課)	9,500	◎福祉施設災害対策事業費補助金 9,500千円 災害時における避難行動要支援者の受入れに関する 協定締結施設に、防災備蓄品を購入する経費を助成 ・補助額 上限50万円（補助率10/10） ・対 象 14法人 19施設	0
○障害福祉サービ ス等の充実 (障害福祉課)	(14.6%) 5,380,774	○障害福祉サービスの給付 ◎障害者総合支援法施行に伴い、重度訪問介護の対 象者に知的障害者・精神障害者を新たに追加	4,696,024
◎第4期障害者自 立支援事業計画 の策定 (障害福祉課)	429	◎国の基本方針に基づき、障害福祉サービスの必要量 や確保のための方策等を定める計画を策定 ・計画期間：平成27～29年度（3年間）	0

項 目	平成 2 6 年 度 予 算			平成 25 年度予算																											
	金 額	説 明																													
○障害者（児）施設 の整備に対する 助成 (障害福祉課)	千円 (△0.2%) 281,580	○施設の新築及び増築に要する経費の一部を助成		千円  282,116																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>区分</th> <th>実施事業</th> <th>定員</th> <th>事業費</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">f o r ライフ幸 (仮称)</td> <td rowspan="2">新築</td> <td>生活介護</td> <td>人 40</td> <td>千円 218,700</td> <td>千円 175,940</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td>10</td> <td></td> <td>(国 2/3、 市 1/3、2/10)</td> </tr> <tr> <td>授産所ふくふく</td> <td>増築</td> <td>生活介護</td> <td>25</td> <td>183,816</td> <td>105,640 (国 2/3、 市 1/3、2/10)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>402,516</td> <td>281,580</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	区分	実施事業	定員	事業費	助成額	f o r ライフ幸 (仮称)	新築	生活介護	人 40	千円 218,700	千円 175,940	放課後等デイサービス	10		(国 2/3、 市 1/3、2/10)	授産所ふくふく	増築	生活介護	25	183,816	105,640 (国 2/3、 市 1/3、2/10)	合 計	—	—	—	402,516
施設名	区分	実施事業	定員	事業費	助成額																										
f o r ライフ幸 (仮称)	新築	生活介護	人 40	千円 218,700	千円 175,940																										
		放課後等デイサービス	10		(国 2/3、 市 1/3、2/10)																										
授産所ふくふく	増築	生活介護	25	183,816	105,640 (国 2/3、 市 1/3、2/10)																										
合 計	—	—	—	402,516	281,580																										
○精神障害者医療 費助成 (障害福祉課)	(5.6%) 210,209	○医療費自己負担分の助成 〔平成 26 年度 10 月からの充実項目〕 ◎精神障害者保健福祉手帳 1・2 級所持者を対象と して全診療科目での通院にかかる自己負担額を無 料化		199,090																											
◎臨時福祉給付金 の給付 (福祉政策課)	874,000	◎消費税率の引上げに際して、低所得者に対する負担 軽減のため暫定的、臨時的な措置として臨時福祉給 付金を給付 <table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>平成 26 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活 保護者等は除く)</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>1 人あたり 10,000 円 (条件により 5,000 円加算)</td> </tr> </table>		対象者	平成 26 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活 保護者等は除く)	給付額	1 人あたり 10,000 円 (条件により 5,000 円加算)	0																							
対象者	平成 26 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活 保護者等は除く)																														
給付額	1 人あたり 10,000 円 (条件により 5,000 円加算)																														

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算																				
	金 額	説 明																					
老人福祉費	千円 1,693,693	△14.6%	千円 1,982,421																				
○アクティブシニア活動の充実 (長寿介護課)	(△0.1%) 2,275	○アクティブフェスタの開催 シニア世代が興味を持つ市民活動や生涯学習等の啓発活動をウォーキング大会と同時に開催	1,303 千円 2,277																				
○総合老人ホームの充実 (総合老人ホーム)	(△3.2%) 410,337	◎給食調理業務の委託 給食調理業務を委託化し、運営の効率化を推進するとともに、食事メニューの多様化など給食内容を充実	52,484 千円 424,035																				
◎第6期高齢者福祉・介護保険事業計画の策定 (長寿介護課)	1,043	◎高齢者が健康で生きがいを持ち安心して生活することができる福祉のまちづくりを実現するための計画を策定 ・計画期間：平成27年度～29年度（3年間）	0																				
児童福祉費	22,622,454	5.3%	21,489,637																				
○こども未来館「ここにこ」の充実 (こども未来館)	(0.6%) 939,155	○多彩なイベントを季節ごとに開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">主なイベント内容</th> <th style="text-align: center;">開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴールデンウィークフェスティバル</td> <td>5月上旬</td> </tr> <tr> <td>ご当地グルメフェア</td> <td>6月中旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこスマイルタウン</td> <td>7月下旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこ夏休みイベント</td> <td>7月下旬～8月</td> </tr> <tr> <td>ご当地アイドルコレクション</td> <td>11月上旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこクリスマス</td> <td>12月中下旬</td> </tr> <tr> <td>ご当地キャラクター大集合</td> <td>1月中旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこ手づくり市</td> <td>3月上旬</td> </tr> <tr> <td>ここにこ博</td> <td>3月中旬</td> </tr> </tbody> </table>	主なイベント内容	開催時期	ゴールデンウィークフェスティバル	5月上旬	ご当地グルメフェア	6月中旬	ここにこスマイルタウン	7月下旬	ここにこ夏休みイベント	7月下旬～8月	ご当地アイドルコレクション	11月上旬	ここにこクリスマス	12月中下旬	ご当地キャラクター大集合	1月中旬	ここにこ手づくり市	3月上旬	ここにこ博	3月中旬	933,888
主なイベント内容	開催時期																						
ゴールデンウィークフェスティバル	5月上旬																						
ご当地グルメフェア	6月中旬																						
ここにこスマイルタウン	7月下旬																						
ここにこ夏休みイベント	7月下旬～8月																						
ご当地アイドルコレクション	11月上旬																						
ここにこクリスマス	12月中下旬																						
ご当地キャラクター大集合	1月中旬																						
ここにこ手づくり市	3月上旬																						
ここにこ博	3月中旬																						

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	<p>○各地域で開催する「ここにこサークル」の拡大 ・実施会場：33 会場 → 37 会場</p> <p>◎旧豊橋駅周辺鉄道模型の製作 2,500 千円 体験・発見プラザのまち空間内 100 年歴史通りに 旧豊橋駅ジオラマ模型を設置</p> <p>○こども未来館企画・事業実行委員会補助金 5,000 千円 ◎ご当地プロジェクト in ここにこ ご当地キャラクターやご当地アイドル、ご当地グ ルメなどご当地ものの通年的なイベントを開催</p> <p>○笑顔のまちづくり事業の実施 773 千円 まちなかのにぎわい創出につながる企画を实践 ・子どもクリーン隊の活動推進 ・子どもの笑顔のフラッグ掲揚 ・まちなか緑のエコ活動の実施 ◎豊橋笑顔のウキウキマップの作成</p>	千円
○児童育成事業の 推進 (子育て支援課)	(△9.4%) 23,731	<p>◎ファミリーフレンドリー企業認定制度の実施 164 千円 企業の子育て支援への取組みを促進するため、子育 て支援に積極的な企業を認定、表彰し取組み内容を パネル展示やホームページなどで紹介</p> <p>◎子ども・子育て支援事業計画の策定 2,757 千円 子ども・子育て支援法に基づき、急速な少子化に対 応するため、ニーズに応じた質の高い教育・保育や 地域子ども・子育て支援事業の提供、新たな課題へ の対応などを推進する計画を策定 ・計画期間：平成 27～31 年度（5 年間）</p>	26,193



項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
◎公立保育所の整備 (保育課)	千円 29,800	◎こじか保育園の園舎改築 良好な保育環境を整備し、将来を担う子どもの健全な育成を促進するため、老朽化の著しいこじか保育園を全面改築 ・基本設計、実施設計等	千円 0
○保育所運営委託料 (保育課)	(3.3%) 5,917,000	○法人保育所 52 園 (うち認定こども園 2 園) ・入所予定人員 8,445 人/月	5,730,000
○保育所運営費補助金 (保育課)	(1.6%) 1,872,888	○法人保育所人件費補助金 1,742,426 千円 法人保育所 52 園 (うち認定こども園 2 園) 障害児保育指定園 25 園 → 27 園 (◎円通寺、◎大村)	1,843,035
○子育て支援事業の推進 (保育課)	(26.3%) 31,463	○家庭での子育てを支援するための相談業務や、園を開放して地域との交流事業を行う子育て支援センターを1か所新設 2か所 → 3か所 (◎下条)	24,917
○法人保育所の整備に対する助成 (保育課)	(2.6 倍) 5,775	○老朽化した園舎の大規模改修に向けた実施設計に要する経費の一部を助成 (◎向山、◎あしはら)	2,250
○私立幼稚園運営への助成 (保育課)	(25.1%) 488,703	○園庭芝生化事業費補助金 (◎牛川育英) 1,200 千円	390,580

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算				
	金 額	説 明					
	千円		千円				
◎子ども・子育て支援新制度への準備 (保育課)	52,986	○私立幼稚園就園奨励費補助金 455,900 千円 ・対象人員：3,417 人 → 3,648 人 ◎国の制度改正に基づき、保護者負担の軽減や対象者を拡大  ◎平成 27 年度からの子ども・子育て支援新制度に向けた電子システムを開発	0				
	(18.2%)						
○こども発達センターの充実 (こども発達センター)	32,234	○通園機能の充実 ◎療育内容を充実させるため嘱託保育士 2 名を配置	27,272				
◎子育て世帯臨時特例給付金の給付 (子育て支援課)	548,000	◎消費税率の引上げに際して、子育て世帯への影響緩和や、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な措置として給付金を給付 <table border="1" data-bbox="592 1288 1246 1534"> <tr> <td>対象者</td> <td>平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(臨時福祉給付金の対象者及び生活保護者等並びに児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>1 人あたり 10,000 円</td> </tr> </table>	対象者	平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(臨時福祉給付金の対象者及び生活保護者等並びに児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)	給付額	1 人あたり 10,000 円	0
対象者	平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(臨時福祉給付金の対象者及び生活保護者等並びに児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)						
給付額	1 人あたり 10,000 円						
◎愛知県子育て支援減税手当の給付 (子育て支援課)	574,000	◎消費税率の引上げが子育て世帯の負担を重くし、次代を担う児童の健全育成に影響を及ぼすことのないよう、子育て世帯を支援する手当を給付 <table border="1" data-bbox="592 1765 1246 1966"> <tr> <td>対象者</td> <td>平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>1 人あたり 10,000 円</td> </tr> </table>	対象者	平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)	給付額	1 人あたり 10,000 円	0
対象者	平成 26 年 1 月分の児童手当の対象となる児童(児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除く)						
給付額	1 人あたり 10,000 円						

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
生活保護費	千円 4,894,512	△3.4%	千円 5,066,495
○生活保護者等の 自立支援 (障害福祉課)	(8.0%) 2,832	○ホームレス自立支援事業 1,449 千円 ◎民間借家を緊急一時的な宿泊所として借り上げ、 居宅生活への移行に一定期間を必要とするホーム レス等に対し、日常生活の自立などに向けた支援 を実施	2,623

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
4 衛 生 費	千円 13,700,269	2.7%	千円 13,339,200
保 健 衛 生 費	5,113,782	9.5%	4,669,394
○健康づくり事業 の推進 (健康増進課)	(16.2%) 10,603	○健康のまちをめざした健康づくり事業の展開 ◎地球周回チャレンジ事業の実施 1,000 千円 持続的な運動習慣のきっかけづくりとして、楽しみ ながら運動ができるよう、個人や団体に普段行って いるウォーキング等の距離を登録申請してもらい、 その合計で地球を何周回できたかを測定  ○糖尿病についての啓発の充実 333 千円 糖尿病に対する認識を高めるため、広報とよはし の特集号への掲載や、豊橋まつりなどのイベント を活用した啓発活動を実施  ○地域農産物を活用した健康づくりの啓発 131 千円 市民の健康増進を図るため、豊橋産農産物を有効 活用した調理実習の開催やレシピの提供により、 ヘルシーメニューによる健康づくりを啓発	9,127
○生活習慣病予防 事業の推進 (健康増進課)	(2.5%) 42,569	◎糖尿病予防対策の推進 168 千円 糖尿病について広く知ってもらうため、市民講座を 開催し、講座参加者への簡易血糖検査を実施 会場：保健所・保健センター 講堂 時期：平成 26 年 11 月（予定）	41,525

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算																
	金 額	説 明																	
○母子保健事業の 充実 (こども保健課)	千円 (△0.1%) 554,271	<p>◎女性の健康支援事業の実施 358 千円</p> <p>すべての女性が自ら望んだ時期に妊娠、出産できるよう、各ライフステージにおける知識の普及のための講座及び相談支援を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講 座 名</th> <th>対 象</th> <th>実施場所</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青年期妊娠・出産講座</td> <td>高校生・大学生 ・社会人</td> <td>各学校、 企業等</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>妊娠準備講座</td> <td>妊娠を希望する女性とそのパートナー</td> <td>保健所 ・保健センター</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>パパママ教室 OB会</td> <td>パパママ教室を受講した産婦及びその子</td> <td>保健所 ・保健センター</td> <td>4 回</td> </tr> </tbody> </table>	講 座 名	対 象	実施場所	回数	青年期妊娠・出産講座	高校生・大学生 ・社会人	各学校、 企業等	4 回	妊娠準備講座	妊娠を希望する女性とそのパートナー	保健所 ・保健センター	4 回	パパママ教室 OB会	パパママ教室を受講した産婦及びその子	保健所 ・保健センター	4 回	千円 554,678
	講 座 名	対 象	実施場所	回数															
青年期妊娠・出産講座	高校生・大学生 ・社会人	各学校、 企業等	4 回																
妊娠準備講座	妊娠を希望する女性とそのパートナー	保健所 ・保健センター	4 回																
パパママ教室 OB会	パパママ教室を受講した産婦及びその子	保健所 ・保健センター	4 回																
○予防接種事業の 充実 (健康政策課)	(21.0%) 1,435,815	<p>◎小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の実施 143 千円</p> <p>小児慢性特定疾病児童やその家族等からの相談に応じて必要な情報提供及び助言を行うとともに、本市の実情に応じた支援策を検討</p> <p>○予防接種の充実</p> <p>◎水痘の予防接種について、平成 26 年 10 月から定期予防接種化されるまでの間、豊橋市独自に全額公費負担を実施 (平成 26 年 4 月 1 日開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接種時期等</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 歳から 3 歳未満の幼児</td> <td>全 額</td> <td>延 17,900 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、平成 26 年度に限り経過措置として 3 歳から 5 歳未満の未接種者に対しても 1 回分を全額公費負担</p>	接種時期等	公費負担額	予定人員	1 歳から 3 歳未満の幼児	全 額	延 17,900 人	1,186,747										
接種時期等	公費負担額	予定人員																	
1 歳から 3 歳未満の幼児	全 額	延 17,900 人																	

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算																			
	金 額	説 明																				
	千円		千円																			
		<p>◎おたふくかぜの予防接種費の一部公費負担を実施 (平成 26 年 4 月 1 日開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接種時期等</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 歳から 2 歳未満 の幼児</td> <td>2,000 円</td> <td>3,800 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○高齢者用肺炎球菌の予防接種費の一部公費負担を 平成 26 年 9 月まで実施 (平成 26 年 10 月より定期 予防接種化)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象年齢</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75 歳以上</td> <td>3,000 円</td> <td>2,100 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○風しんワクチンの予防接種費について一部公費負 担等を拡大して実施 (平成 26 年 4 月 1 日開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対 象 者</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">抗体検査結 果の陰性者</td> <td>麻しん・風しん混合 ワクチン 5,500 円</td> <td rowspan="2">200 人</td> </tr> <tr> <td>風しん単独ワクチン 3,500 円</td> </tr> </tbody> </table>	接種時期等	公費負担額	予定人員	1 歳から 2 歳未満 の幼児	2,000 円	3,800 人	対象年齢	公費負担額	予定人員	75 歳以上	3,000 円	2,100 人	対 象 者	公費負担額	予定人員	抗体検査結 果の陰性者	麻しん・風しん混合 ワクチン 5,500 円	200 人	風しん単独ワクチン 3,500 円	
接種時期等	公費負担額	予定人員																				
1 歳から 2 歳未満 の幼児	2,000 円	3,800 人																				
対象年齢	公費負担額	予定人員																				
75 歳以上	3,000 円	2,100 人																				
対 象 者	公費負担額	予定人員																				
抗体検査結 果の陰性者	麻しん・風しん混合 ワクチン 5,500 円	200 人																				
	風しん単独ワクチン 3,500 円																					
○感染症予防の充 実 (健康政策課)	(2.6 倍) 21,876	<p>◎風しん抗体検査を公費負担により実施 11,880 千円 風しんのまん延防止を図るため、過去に抗体検査実 施歴のない妊娠を希望する女性等を対象に、全額公 費負担により市内医療機関で抗体検査を実施</p> <p>○新型インフルエンザ等対策の充実 1,405 千円 新型インフルエンザ等発生時における市民の生命及 び健康を守るため、本市行動計画に基づき、防疫服 や検査試薬などを整備</p>	8,449																			

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算												
	金 額	説 明													
○看護専門学校の 管理運営 (健康政策課)	千円 (47.8%) 60,894	◎授業料等の改定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現 行</th> <th>改 定 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受 験 料</td> <td>10,000 円</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td>入 学 金</td> <td>20,000 円</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>授 業 料</td> <td>10,000 円/月</td> <td>12,000 円/月</td> </tr> </tbody> </table> 授業料は平成 27 年度入学生より適用	項 目	現 行	改 定 後	受 験 料	10,000 円	10,000 円	入 学 金	20,000 円	30,000 円	授 業 料	10,000 円/月	12,000 円/月	千円 41,194
項 目	現 行	改 定 後													
受 験 料	10,000 円	10,000 円													
入 学 金	20,000 円	30,000 円													
授 業 料	10,000 円/月	12,000 円/月													
○医療救護活動の 推進 (健康政策課)	(△23.9%) 2,638	○医療救護用設備の充実 災害時に診察可能な医療機関を明示するため、市内 で統一されたフラッグを作成するとともに、保健 所・保健センター内に開設する臨時救護基幹センタ ーの設備強化を図るため、投光機等の資機材を整備	3,467												
○墓苑事業の充実 (福祉政策課)	(47.6%) 46,981	◎市営墓地の整備 15,456 千円 墓地需要に対応するため、市営墓地を再整備し、貸 出しを開始 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>貸出し数 (予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向 山 霊 苑</td> <td>104 区画</td> </tr> <tr> <td>東 細 谷 墓 地</td> <td>8 区画</td> </tr> <tr> <td>飯 村 墓 地</td> <td>103 区画</td> </tr> <tr> <td>野 依 台 墓 地</td> <td>9 区画</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	貸出し数 (予定)	向 山 霊 苑	104 区画	東 細 谷 墓 地	8 区画	飯 村 墓 地	103 区画	野 依 台 墓 地	9 区画	31,838		
区 分	貸出し数 (予定)														
向 山 霊 苑	104 区画														
東 細 谷 墓 地	8 区画														
飯 村 墓 地	103 区画														
野 依 台 墓 地	9 区画														
環 境 費	5,920,675	0.7%	5,881,489												
○地球温暖化対策 の推進 (温暖化対策推進室)	(31.1%) 11,702	◎地球温暖化対策地域推進計画の改定 4,046 千円 本市の温暖化対策の実効性をより高めるために、国 の動向や本市のこれまでの取組み成果を踏まえ、削 減目標や施策の見直しを平成 26・27 年度で実施	8,926												

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<p>○節電チャレンジキャンペーンの実施 家庭における節電意識の定着を図るため、夏季・冬季の期間にキャンペーンを実施</p> <p>○緑のカーテン普及啓発事業の実施 家庭、事業所等における緑のカーテンの普及を図るため、緑のカーテン作り方講習会や緑のカーテンコンテストなどを実施</p> <p>○緑のカーテンの設置 室温上昇を抑え、空調使用の抑制を図るため、公共施設 56 施設に緑のカーテンを設置</p>	
	(△3.9%)		
○電気自動車等の普及促進 (温暖化対策推進室)	17,375	<p>○電気自動車購入等補助金 5,200 千円</p> <p>電気自動車</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 車両本体価格の 5% (上限 7 万円)</li> <li>・予定台数 30 台</li> </ul> <p>プラグインハイブリッド自動車</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 車両本体価格の 5% (上限 4 万円)</li> <li>・予定台数 40 台</li> </ul> <p>急速充電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 本体価格の 1/4 (上限 50 万円)</li> <li>・予定基数 2 基</li> </ul> <p>◎普通充電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 本体価格の 1/4 (上限 10 万円)</li> <li>・予定基数 5 基</li> </ul> <p>○電動バイク購入等補助金 175 千円</p> <p>電動バイク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 車両本体価格の 1/4 (上限 3 万円)</li> <li>・予定台数 5 台</li> </ul> <p>充電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 設置費用の 1/4 (上限 5 千円)</li> <li>・予定基数 5 基</li> </ul>	18,075



項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算									
	金 額	説 明										
	千円		千円									
○電気自動車等導入の推進 (温暖化対策推進室)	—	<p>○電動アシスト自転車購入補助金 12,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 購入価格の 1/4 (上限 1 万 5 千円)</li> <li>・予定台数 800 台</li> </ul> <p>○公用車への電気自動車導入の推進</p> <p>公用車を電気自動車に計画的に更新することにより、温室効果ガスの削減を図るとともに、防災対策として災害時の避難所等における電源としても活用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>導入場所</th> <th>車種</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市役所本庁舎</td> <td>電気自動車</td> <td>4 台</td> </tr> <tr> <td>保健所・保健センター 図書館</td> <td>超小型電気自動車</td> <td>2 台</td> </tr> </tbody> </table>	導入場所	車種	台数	市役所本庁舎	電気自動車	4 台	保健所・保健センター 図書館	超小型電気自動車	2 台	—
導入場所	車種	台数										
市役所本庁舎	電気自動車	4 台										
保健所・保健センター 図書館	超小型電気自動車	2 台										
○新エネルギーの導入促進 (温暖化対策推進室)	(△12.8%) 132,100	<p>○太陽光発電システム設置整備事業補助金 128,100 千円</p> <p>住宅用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 3 万円/kW (上限 4 kW)</li> <li>・予定件数 1,100 件</li> </ul> <p>保育所・幼稚園用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 設置費用の 1/2 (上限 300 万円)</li> <li>・予定件数 2 件</li> </ul> <p>○住宅用燃料電池システム導入補助金 4,000 千円</p> <p>エネファームの設置に対する費用を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額 5 万円</li> <li>・予定台数 80 台</li> </ul>	151,450									
○バイオマス資源利活用の推進 (環境政策課)	(6.5 倍) 27,748	○バイオマス資源利活用推進事業	4,250									
		バイオマス資源利活用施設の整備を推進するため、建設予定地周辺の生活環境影響調査及び進入路路線測量調査設計等を実施										

項 目	平 成 2 6 年 度 予 算		平 成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○自然環境保全の 推進 (環境保全課)	千円 (△73.1%) 12,681	○自然環境保全基礎調査の実施 10,116 千円 生物多様性地域戦略の策定を視野に入れ、自然環境の保全や市民啓発などの施策の推進に向けた基礎資料とするため、3 力年の調査結果を取りまとめた報告書を作成  ◎干潟保全実践プロジェクトの実施 704 千円 明海地区での干潟再生実験プロジェクトから更なる発展をめざし、地元の小中学生や住民等が共同し、自然環境保全の重要性を学びながら干潟を保全するための取組みを汐川干潟で実践  ○外来種駆除対策の実施 212 千円 明海地区で確認された特定外来生物のアルゼンチンアリの防除対策を実施するとともに、事業者へ防除対策を啓発	千円 47,218
	○環境保全の推進 (環境保全課)	(0.0%) 2,203	○エコドライブ講習会の開催 150 千円 地球温暖化対策及び大気汚染防止対策の一環として、日本自動車連盟（J A F）との共催による環境に優しい運転技術を学ぶことができる講習会を開催 ・時期：平成 26 年 6 月（予定）

項 目	平成 26 年度 予 算		平成 25 年度予算																					
	金 額	説 明																						
○浄化槽設置の奨励 (廃棄物対策課)	千円 (△18.4%) 23,552	○浄化槽設置費補助金 20,891 千円 単独処理浄化槽及び汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換促進を図るため、設置費に対する助成額を増額 ・予定基数 40 基	千円 28,851																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">補助限度額</th> </tr> <tr> <th>現 行</th> <th>改定後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置 費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人 槽 区 分</td> <td>5 人槽</td> <td>332,000 円</td> <td>388,000 円</td> </tr> <tr> <td>6～7 人槽</td> <td>414,000 円</td> <td>483,000 円</td> </tr> <tr> <td>8～50 人槽</td> <td>548,000 円</td> <td>640,000 円</td> </tr> <tr> <td>撤 去 費</td> <td>90,000 円</td> <td>90,000 円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	補助限度額		現 行	改定後	設 置 費			人 槽 区 分	5 人槽	332,000 円	388,000 円	6～7 人槽	414,000 円	483,000 円	8～50 人槽	548,000 円	640,000 円	撤 去 費	90,000 円	90,000 円	
	区 分	補助限度額																						
現 行		改定後																						
設 置 費																								
人 槽 区 分	5 人槽	332,000 円	388,000 円																					
	6～7 人槽	414,000 円	483,000 円																					
	8～50 人槽	548,000 円	640,000 円																					
撤 去 費	90,000 円	90,000 円																						
	(6.8%) 86,513	○地域資源回収団体への奨励金 49,000 千円 地域における資源回収をさらに活性化するため、新聞・チラシの奨励金単価を増額	81,033																					
○ごみ減量対策の推進 (環境政策課)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>現 行</th> <th>改定後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新聞・チラシ</td> <td>3.5 円/kg</td> <td>5 円/kg</td> </tr> <tr> <td>牛乳パック、雑誌、段ボール、古着</td> <td>5 円/kg</td> <td>5 円/kg</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶・スチール缶</td> <td>15 円/kg</td> <td>15 円/kg</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	現 行	改定後	新聞・チラシ	3.5 円/kg	5 円/kg	牛乳パック、雑誌、段ボール、古着	5 円/kg	5 円/kg	アルミ缶・スチール缶	15 円/kg	15 円/kg										
内 容	現 行	改定後																						
新聞・チラシ	3.5 円/kg	5 円/kg																						
牛乳パック、雑誌、段ボール、古着	5 円/kg	5 円/kg																						
アルミ缶・スチール缶	15 円/kg	15 円/kg																						
○ごみ収集費 (業務課)	(9.2%) 463,466	○業務予定量 88,070 t  ○資源物の持ち去り防止対策の実施 3,429 千円 ごみステーション及びビンカンボックスからの資源物の持ち去り防止対策を実施 ・持ち去り行為の禁止を周知する啓発活動 ・監視指導員による巡回パトロール	424,520																					

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (1.2%)		千円
○廃棄物処理施設 費 (施設課)	3,543,445	○業務予定量 ・焼却 131,973 t ・再利用 16,868 t ・プラスチック 4,100 t ・し尿 118,620kl	3,501,352
◎資源化センター 施設整備の推進 (施設課)	17,647	◎資源化センター施設整備事業 「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画」に位置付けられている豊橋田原ブロックでの新ごみ焼却処理施設等の整備に向けた事業を実施 ・有識者による廃棄物処理施設検討会の設置 ・循環型社会形成推進地域計画の策定 ・環境影響評価計画段階環境配慮書の策定	0
	(△10.2%)		
○最終処分場費 (埋立処理課)	116,676	○業務予定量(覆土含む) 11,000 m <sup>3</sup>	129,965
	(1.4%)		
○一般廃棄物対策 の推進 (廃棄物対策課)	13,656	○不法投棄防止対策の充実 7,674 千円 不法投棄防止監視業務及び監視カメラ、センサーライト、警告看板等を組み合わせた不法投棄防止対策を実施	13,462
	(39.1%)		
○産業廃棄物対策 の推進 (廃棄物対策課)	24,717	◎廃棄物不適正事案管理機能の構築 廃棄物処理施設への立入検査結果や廃棄物処理に関する苦情等の情報を一括管理し、統一的な指導及び効率的な監視の充実を図るため、統合型GIS(地理情報システム)を活用したシステムを構築	17,765

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 195,379	△0.7%	千円 196,745
○就業促進事業 (商工業振興課)	(3.8 倍) 1,737	○若年者就職支援事業 336 千円 ○新規学卒者及び若年求職者を対象とした就職カウ ンセリングや職業適性診断、合同企業説明会等を 愛知県労働協会や豊橋商工会議所と連携して開催 (年6回) ○就職を目指す高校生を対象に、企業の業務内容等 の具体的な情報を得る機会を提供するため、企業 訪問バスツアーを実施  ◎無料職業紹介所事業費補助金 1,300 千円 求職者及び企業のニーズを把握し、就職におけるベ ストマッチングを実現するため、豊橋商工会議所内 への無料職業紹介所設置に対し助成	454
○勤労者対策事業 (商工業振興課)	(△3.5%) 8,978	○「働く人へのメッセージ」募集・表彰 335 千円 働く人々への激励、感謝、ねぎらいなどのメッセー ジを全国から募集し、優秀な作品を表彰  ○勤労者福祉サービスセンター事業費補助金 2,280 千円 勤労者の生活に密着した相談業務を行っている東三 河勤労者福祉サービスセンターへ支援 ・事業主体：愛知県労働者福祉協議会東三河支部 ・場 所：東海労働金庫2階（佐藤一丁目）	9,302

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算								
	金 額	説 明									
6 農林水産業費	千円 2,757,089	2.0 倍	千円 1,348,040								
農林水産業費	2,020,814	3.5 倍	575,456								
○農業の強化促進 (農業企画課)	(3.0 倍) 3,316	◎農業振興プログラムの策定 2,493 千円 本市農業の振興を図るため、農業振興プログラムを見直し ・策定期間：平成 26 年度～27 年度	1,112								
◎農地集積の推進 (農業企画課)	65	◎農地利用計画の作成 農地の集積を加速させるため、農地利用方針検討会議を設置し、農地利用計画を作成	0								
○農作物鳥獣被害 の防止 (農業支援課)	(13.3%) 3,616	◎鳥獣被害アンケート調査の実施 鳥獣被害防止施策の費用対効果を検証するとともに、より効果的な施策を検討するため、農家向けのアンケート調査を実施	3,192								
◎強い農業づくり の推進 (農業支援課)	1,343,650	◎耕種作物共同利用施設整備補助金 1,343,650 千円	0								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊橋農協</td> <td>トマト集出荷施設の整備 に対し助成</td> <td>千円 2,443,000</td> <td>県 1/2 市 0.5/10</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業内容	事業費	補助率	豊橋農協	トマト集出荷施設の整備 に対し助成	千円 2,443,000	県 1/2 市 0.5/10	
事業主体	事業内容	事業費	補助率								
豊橋農協	トマト集出荷施設の整備 に対し助成	千円 2,443,000	県 1/2 市 0.5/10								
◎施設園芸の高度 化 (農業支援課)	405	◎施設園芸高度化推進会議の設置 施設園芸における本市農業の生産性向上や経営規模拡大を図るため、施設園芸高度化推進会議を設置	0								

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (52.6%)		千円
○農産物ブランド 化の推進 (産業政策課・農業 企画課・農業支援 課)	17,109	○農産物プロモーション活動の展開 5,421千円 豊橋産農産物の販売促進及びPR活動を実施し、ブ ランド化を推進  ○首都圏でのブランド化定着のため、電車内広告及 び駅貼りポスターの実施  ○日本野菜ソムリエ協会の広告媒体の活用 ◎高糖度トマトの安定した周年出荷を実現するた め、栽培方法、栽培地などを調査・検討  ◎移動販売車を活用したPR活動の実施 移動販売車を活用した農産物及び加工品のPR活動 を「豊橋百農人」のブランド力を活かして実施 (緊急雇用創出事業)  ◎食品認定機関設置に向けた調査の実施 本市食品の質の高さをアピールするため、農産物や 加工食品の機能性などを検査し認定する食品認定機 関を設置することに向けて、必要となる条件を調査	11,214
◎新商品等開発の 推進 (産業政策課・農業 企画課・農業支援 課)	1,800	◎次世代ブランド農産物開発育成事業補助金 500千円 消費者ニーズに対応した新パッケージの開発など、 農産物の新たなブランドづくりにかかる費用を助成 ・事業主体：豊橋農協  ◎次世代ブランド農産物生産力強化事業補助金 300千円 新たにブランド化を目指す千両なすの養液栽培実証 試験費用を助成 ・事業主体：豊橋農協  ◎新品種栽培可能性調査の実施 豊橋産農産物と他産地との差別化を図るため、流通 が少ない希少な農産物について、本市における栽培 可能性や市場性の有無を調査	0

項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算
	金 額	説 明	
○農産物等の海外 販路開拓 (産業政策課・農業 企画課)	千円 (59.8%) 28,857	○海外販路拠点設置可能性調査の実施 8,527 千円 日本貿易振興機構(ジェトロ)香港事務所に職員を 派遣するとともに、ジェトロと連携し海外販路開拓 を推進  ◎海外販路拠点の設置 5,000 千円 香港における豊橋産加工食品の流通拡大及び新規進 出企業の拡大を目指し、現地小売店に豊橋コーナー を開設するとともに、市内に輸出相談窓口を開設  ◎新たな海外販路の開拓 11,715 千円 ◎シンガポールにおける見本市の出展とオンライン ショップでの試験販売 ◎バンコクにおいて愛知県が行う愛知フェアに出展 ◎ウラジオストクへの輸出可能性を検証	千円 18,054
○地産地消活動の 推進 (農業企画課)	(2.1 倍) 816	○豊橋産野菜等を活用した健康増進に役立つ取組みの 推進 400 千円 企業の社員食堂等で試食を実施し、地元産の野菜の おいしさや健康面での機能性をアピール  ◎事業者向け地産地消セミナーの開催 320 千円 地域の小売店や飲食店関係者を対象として、地元産 野菜の健康効果や地産地消のPR方法などを習得す るセミナーを実施	394
○環境に配慮した 農業の推進 (農業支援課)	(△30.5%) 13,861	○木質ペレット焚温風機導入支援補助金 9,000 千円 木質ペレット焚温風機の導入費用を助成 ・補助額：購入費用の2/3(上限300万円)	19,937



項 目	平成 26 年 度 予 算		平成 25 年度予算								
	金 額	説 明									
○海岸保全事業の 推進 (農地整備課)	千円	◎家畜排せつ物処理施設修繕費補助金 1,300 千円 畜産業における家畜排せつ物の適正な処理を支援するため、ふん尿処理施設の機械、設備の修繕費用を助成 ・補助額：修繕費用の 1/5 (上限 30 万円)  ◎畜産堆肥品質改良補助金 300 千円 飼料や薬剤による家畜ふんの発酵促進など、堆肥の高品質化への取組みに助成することで、循環型農業と畜産周辺環境対策を推進 ・補助額：飼料等購入費用の 1/2 (上限 15 万円)	千円								
	(43.6%) 91,727	○海岸保全事業  (国 1/2、県 0.0863/10)	63,872								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)</td> <td>離岸堤工 延長 52m</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)	離岸堤工 延長 52m					
区 分	工 事 内 容										
高豊漁港 (東赤沢町地先ほか)	離岸堤工 延長 52m										
農地整備費	736,275	△4.7%	772,584								
○かんがい排水整備事業の推進 (農地整備課)	(△27.6%) 111,736	○県営かんがい排水事業補助金 5,000 千円	154,298								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三郷西部 地 区</td> <td>揚水機場整備</td> <td>千円 50,000</td> <td>千円 (1/10) 5,000</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事業内容	事業費	市補助金	三郷西部 地 区	揚水機場整備	千円 50,000	千円 (1/10) 5,000
	区 分	事業内容		事業費	市補助金						
三郷西部 地 区	揚水機場整備	千円 50,000	千円 (1/10) 5,000								
	○団体営かんがい排水事業補助金 28,920 千円										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富久縞 地 区</td> <td>揚水機場整備</td> <td>千円 37,349</td> <td>千円 (1/10) 28,920</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市補助金	富久縞 地 区	揚水機場整備	千円 37,349	千円 (1/10) 28,920	
区 分	事業内容	事業費	市補助金								
富久縞 地 区	揚水機場整備	千円 37,349	千円 (1/10) 28,920								

項 目	平成 2 6 年 度 予 算			平成 25 年度予算			
	金 額	説 明					
○ため池等整備事業の推進 (農地整備課)	千円	◎かんがい排水事業計画調査事業補助金 3,000 千円		千円			
		区 分	事業内容		事業費	市補助金	
		二回地区	計画調査		千円 30,000	千円 (1/10) 3,000	
	(△4.1%)	○ため池等維持管理適正化事業 16,925 千円			92,086		
	88,349	区 分	工 事 内 容				
		新池 (老津町地内)	護岸工				
		◎災害時の水源利用施設の整備 住宅地に近い植田大池等に、災害時のため池からの生活雑用水の取水を容易にするための施設等を整備					
		○県営防災ダム事業負担金 13,310 千円			57,945		
		区 分	事業内容			事業費	市負担金
		平山池地区	堤体工			千円 86,000	千円 (1.1/10) 9,460
	植田大池地区	堤体工	20,000	(1.1/10) 2,200			
	◎昭和池地区	実施設計	15,000	(1.1/10) 1,650			
(△40.6%)	◎県営ほ場整備事業補助金 4,000 千円		57,945				
34,398	区 分	事業内容		事業費	市補助金		
	五号地区	実施設計		千円 40,000	千円 (1/10) 4,000		

項 目	平成 2 6 年 度 予 算			平成 25 年度予算			
	金 額	説 明					
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)	千円	○団体営ほ場整備事業補助金 16,898 千円			千円		
		区 分	事業内容	事業費		市補助金	
		兎池地区	区画整理 1.8ha	千円 20,080		千円 (1/10) (3.25/10) 16,898	
		○ほ場整備事業計画調査事業補助金 13,500 千円					
		区 分	事業内容	事業費		市補助金	
		二川地区	基礎調査	千円 27,000		千円 (5/10) 13,500	
		(△46.4%)	○県営農道整備事業負担金 27,500 千円			78,932	
	42,279	区 分	事業内容	事業費			市負担金
		豊橋第2 地 区	実施設計、舗 装工	千円 100,000			千円 (2.5/10) 25,000
		野依地区	舗装工	10,000		(2.5/10) 2,500	
○農業用排水機場 整備事業の推進 (河川課)	(38.0%)	○県営五号地区緊急農地防災事業負担金 23,951 千円			91,500		
	126,251	区 分	事業内容	事業費		市負担金	
		五号地区	機械工、機場 工、旧機場撤 去	千円 159,672		千円 (1.5/10) 23,951	

項 目	平成 2 6 年 度 予 算			平成 25 年度予算	
	金 額	説 明			
	千円	○県営たん水防除事業負担金 83,700 千円			千円
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		磯辺地区	排水機場整備	千円 10,000	千円 (1.5/10) 1,500
		天津地区		67,000	(1.5/10) 10,050
		新々田 地 区		5,000	(1.5/10) 750
		植田地区		150,000	(1.5/10) 22,500
		豊橋西部 地 区		180,000	(1.5/10) 27,000
		新老津 地 区		90,000	(1.5/10) 13,500
		◎新清須 地 区		56,000	(1.5/10) 8,400
		◎たん水防除事業計画調査事業 ◎二十間川地区 二十間川排水路に流入する十間川、八間川及び五間川の各排水路の老朽化及び能力不足が著しく、更新する必要があるため、県営事業の採択に向けた計画調査を実施 ◎高師地区 高師第一・第二排水機場は老朽化による能力低下が著しく、更新する必要があるため、県営事業の採択に向けた計画調査を実施 ◎緊急農地防災事業計画調査事業 ◎大村地区 大村地区に排水機場を建設し、たん水被害の解消を図るため、県営事業の採択に向けた計画調査を実施			